

31H 中山 樹杏 32H 長井 麻悠子 32H 森田 一成
34H 松田 芽依 35H 東 悠 36H 橋本 健汰 36H 花島 圭祐

課題

能登地域の交通の衰退・観光客数の伸び悩み

解決策

交通機関を利用した観光プランを作り、観光客数の増加、更には転入者の増加を狙う

現状(課題の背景)

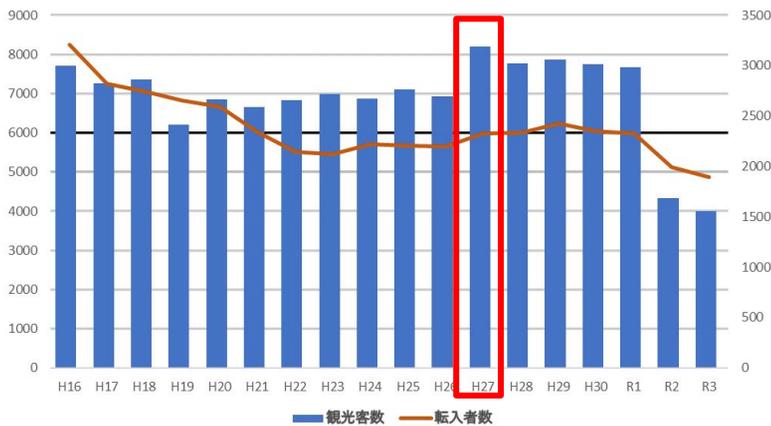


図1 いしかわ統計指標ランドより
能登地域の観光客数と転入者の推移

平成26年～27年 能登地域の観光客数と転入数が**増加**

●平成27年

北陸新幹線開業・NHK連続ドラマ「まれ」

➡ 観光客数と転入者数は関係している

通年での観光事業の発展 → 転入者の継続的な増加

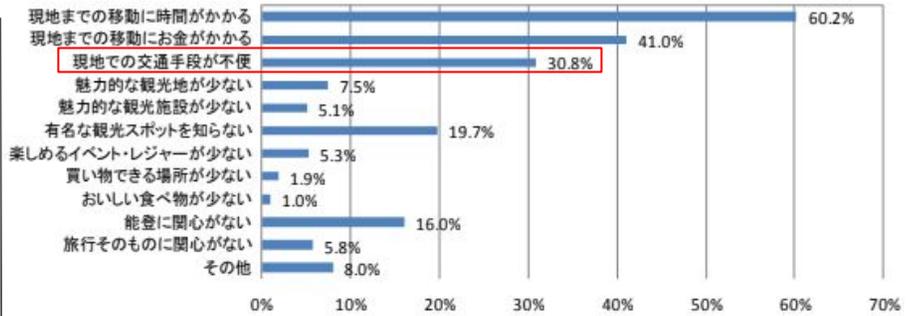


図2 能登の観光振興に向けたアンケート調査より
能登地域に訪れなかった理由

現在運行している穴水～七尾間での年間鉄道乗車人員数は
平成26年～28年で2万人ほど減少

〈現在の交通観光資源〉

電車: のと里山里海号(七尾から穴水間)

バス: 観光バス など

資料1 七尾市地域公共交通網形成計画より

➡ 交通機関の発展と認知を目指す

具体的内容(交通機関を活用した観光プラン)

バス

日常的に利用できる路線バスを开通

1泊2日

輪島市・珠洲市コース

宿泊場所 ねぶた温泉旅館

1日目 輪島塗芸美術館・輪島塗会館・朝市

・キリコ会館・のどぐろ総本店

・ねぶた温泉旅館

2日目 千枚田・垂水の滝・揚げ浜塩作り

・珠洲岬・空中展望台・青の洞窟

電車

1泊2日

七尾市・志賀町・中能登町コース

宿泊場所 和倉温泉

1日目 能登食祭市場

・能登島ガラス美術館・和倉温泉

2日目 能登島水族館・雨の宮古墳

・世界一長いベンチ・千里浜



図3 能登地域の主な交通網

効果

- ・知名度の低い観光地を巡ることで**新たな魅力**を知ることができる
- ・交通機関の発達と認知により観光客数の増加が期待できる
- ・図1の観光客数と転入者の関係より転入者の増加も期待できる

表1 移住検討層や関心層などが地方圏での暮らしを意識したきっかけ

	合計	地方圏出身者	東京圏出身者
1位	将来のライフプランをかんがえたことがきっかけ	将来のライフプランをかんがえたことがきっかけ	旅行がきっかけ

参考文献

(図1) いしかわ統計指標ランド <https://toukei.pref.ishikawa.lg.jp/>

(図2) 能登の観光振興に向けたアンケート調査 https://www.dbj.jp/upload/docs/hokuriku_1503_01.pdf

(資料1) 七尾市地域公共交通網形成計画 <https://www.city.nanao.lg.jp/kikaku-s/koukyoukoutuu/documents/nanao-mouk-eikaku03.pdf>

(図3) 能登観光ポータルサイト <https://www.notohantou.net/camp/map.html>

(表1) 移住のきっかけに「観光」がある！オンラインツアーで自治体から移住関心層にアプローチ

<https://toybox-ent.co.jp/online-tour/for-city-government03/>